

APEX News No.8

チャバネゴキブリ

・チャバネゴキブリ ゴキブリ目チャバネゴキブリ科の昆虫

チャバネゴキブリは全世界に分布するゴキブリで、現在、日本では北海道から九州、沖縄まで都市部を中心に生息しています

成虫の体長は10～15mm程度で、平均寿命は雄で約90日、雌で約165日です。

孵化した幼虫は60日から220日で成虫になり、成虫は間もなく交尾・産卵を行い、一回の産卵で30から40個の卵の入った卵鞘を産みます。雌は寿命の間に4から5回の産卵を行います。



チャバネゴキブリ (成虫)

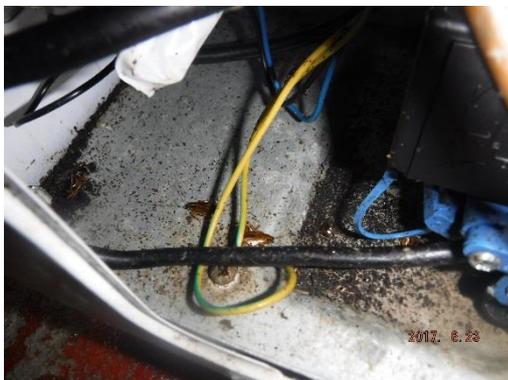


チャバネゴキブリ (幼虫)

・生態・生息場所

チャバネゴキブリは雑食性で、人が食べるものや、排水溝の泥など、さまざま物を餌としています。水があれば餌がなくても1ヶ月程度の生存が可能です。

温かく狭い場所を好み、冷蔵庫のモーター部やテレビ、電話機などの電気製品の周囲やガス台の周囲などで繁殖し、集合フェロモンによって集合して集団で生活します。



冷蔵庫のモーター部



テレビの裏

※茶色い粒はチャバネゴキブリの糞です

・問題点

ゴキブリの問題点は「見た目が気持ち悪い」事だけではありません。普段は人の掃除が行き届かない場所で暮らしていることから、その体には大腸菌やサルモネラ菌など、数多くの微生物が付着しています。ゴキブリが歩き回ることにより、人に有害な菌をばらまき、病原体が人に感染してしまうこともあります。

・駆除するためには……

チャバネゴキブリの駆除方法としては、液剤の散布や毒餌の設置が有効です。

○毒餌

・ジェル状の毒餌を設置し、ゴキブリに食べさせ駆除します。さらにそのゴキブリの糞や死骸を食べたゴキブリまで駆除します。

○液剤

・効果の長く残る薬を散布します。液体に直撃したゴキブリだけでなく、薬剤が乾いた跡を歩いたゴキブリまで駆除します。

・駆除効果を高めるためには……

ゴキブリが生息・繁殖しにくい環境をつくる事が第一です。整理整頓を心がけ、こまめな清掃を行うことが重要なポイントになります。

ゴキブリを見かけたら当社にご連絡ください。

☆一度駆除をしていなくなっただと感じても、日々の納品物（おしぼり、段ボール等）に付着して店内に持ち込まれることが多く、一度侵入すると再び繁殖をはじめます。

ゴキブリの駆除・防除には年間を通じての管理が重要です。

発行 アペックス産業株式会社

〒105-0014 東京都港区芝 2-23-4

TEL:03-3455-6474 FAX:03-3455-6558

URL: <http://www.apex-sangyo.jp>